

ベトナム・ギソンセメント社の第二生産ライン竣工式を挙行

太平洋セメント株式会社と三菱マテリアル株式会社が共同出資し、ベトナムセメント公社との合併会社であるギソンセメントコーポレーション(以下、ギソンセメント社)は、2007年4月よりタインホア省の工場にて第二生産ラインの建設工事を進めてまいりましたが、本年4月23日に現地において竣工式を執り行いましたのでお知らせします。

ギソンセメント社はベトナムの経済発展に伴うセメント需要の増大に応えるために、2005年5月に第二生産ラインの増設を決定、2007年4月に工事を開始しました。その後、3年間の工事期間を経て、第二生産ラインが完成したことから竣工式を執り行う運びとなったものです。

また、第二生産ライン建設に併せて開始した、中部・南部地区向けセメントタンカー建造、中部地区カインホア省ニンホア県(ニャチャン市近郊)でのセメントターミナル新設につきましても稼働に向けて準備を進めています。今後も、セメント工場が少なく、セメント不足が見込まれるホーチミン市を中心とする南部マーケットでの更なる拡販を進めると共に、中部セメントターミナル完成後には、ニャチャン市を中心とした中部マーケットにおいても精力的に販売を行い、同国のセメントマーケットにおけるプレゼンスを高めていきます。

第二生産ラインの竣工により、ギソンセメント社は同国における最大級のセメント製造工場となります。

＜ギソンセメント社の概要＞

社名	Nghi Son Cement Corporation
本社／工場	ベトナム社会主義共和国 タインホア省ティンザ県 (ハノイ市から南へ約200kmの沿岸部)
資本金	1億8018万米ドル (約162億円 US\$=90円)
出資比率	ベトナムセメント公社(VICEM)35%、エヌエムセメント (日本側投資会社)65%〔内太平洋セメント70%、三菱 マテリアル30%〕
代表者	社長 田原 義朗
従業員数	581名(2010年3月31日現在)
セメント生産能力	435万トン／年(第一生産ライン:215万トン) (第二生産ライン:220万トン)
セメントターミナル	ホーチミン市:1万7千トンサイロ×2基 カインホア省:1万5千トンサイロ×1基(2010年7月稼 働予定)
支店	ハノイ市、ホーチミン市

＜増設設備の概要＞

設 備	概 要	工事の進捗
第二生産ライン	セメント生産能力 220万トン／年 (第一生産ラインに並列して増設)	完工
石灰石鉱山拡張	新鉱床開発	完工
セメントタンカー	1万5千トンセメント専用船新造	2010年12月稼働予定
中部セメントターミナル	カインホア省ニャチャン市近郊 1万5千トンサイロ×1基	2010年7月稼働予定

<ベトナムのセメント需要>

2000 年	2001 年	2002 年	2003 年	2004 年	2005 年	2006 年	2007 年	2008 年	2009 年	2010 年 (予想)
13.7	16.4	19.8	22.8	26.7	29.0	32.9	36.2	39.9	45.3	50.0

<ギソンセメント社の位置図>



<添付資料>



第二生産ライン竣工式(4月23日実施)



ベトナム・ギソンセメント社工場